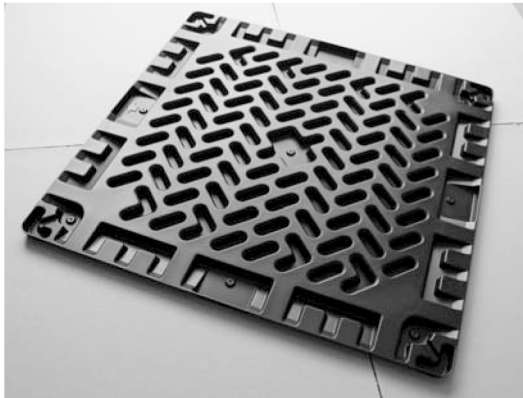


# 薄型パレット貸し出し

## 輸送用 顧客の需要変動に対応

### アドバンスド・ロジテックジャパン

アドバンスド・ロジテックジャパン（東京都大田区、平田幸弘社長、03・6404・6956）は、独自の輸送用薄型パレット「パスボーダー」のレンタル事業を10月から開始する。時期によって必要なパレットの枚数の変動が大きい顧客の需要に対応し、月ごとの数量変更を可能にした。



パスボーダー「ネステイングタイプ」を貸し出す

月額レンタル料金 000枚のパレットを（消費税抜き）は1枚 用意し、申込数に応じて追加する予定。パスボーダーの使用の際に必要なローラーフォークも合わせてレンタルする。料金は1台で月額3万5000円（消費税抜き）。将来は「各地域に拠点を設けるなど、事業を拡大したい」（平田社長）とする。

大田区平和島の同社倉庫を拠点としてサービスを展開。製品を使用する場所の制限は設けていない。

契約期間内なら100枚単位での一部返却や追加の貸し出しが可能で、アドバンスド・ロジテックジャパンが費用を負担して回収や配送を行う。契約開始時と終了時の同社倉庫へのパレット配送運賃は顧客負担。

事業開始時には約5割の効率アップが期待される。軽量なパレットで、保管スペースや返送コストを削減できる。今回は樹脂製で厚さが3センチの「ネステイングタイプ」をレンタルする。重ねると凹凸が噛み合っており、省スペースとなり、一般パレット比で輸送や保管の効率が約10倍となる。